



2018年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2018年1月25日

上場会社名 株式会社JIEC 上場取引所 東
 コード番号 4291 URL <https://www.jiec.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)印南 淳
 問合せ先責任者 (役職名)常務執行役員 (氏名)佐藤 隆 (TEL)03(5326)3331
 四半期報告書提出予定日 2018年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2018年3月期第3四半期の業績(2017年4月1日~2017年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期第3四半期	11,085	3.1	993	6.6	998	6.7	677	6.0
2017年3月期第3四半期	10,748	1.2	932	0.4	935	0.1	638	3.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2018年3月期第3四半期	98.71	—
2017年3月期第3四半期	93.09	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2018年3月期第3四半期	13,365	11,879	88.9	1,731.99
2017年3月期	13,190	11,460	86.9	1,670.86

(参考) 自己資本 2018年3月期第3四半期 11,879百万円 2017年3月期 11,460百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2018年3月期	—	20.00	—		
2018年3月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2018年3月期の業績予想(2017年4月1日~2018年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	3.4	1,350	1.3	1,350	0.8	920	0.3	134.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2018年3月期3Q	6,859,100 株	2017年3月期	6,859,100 株
2018年3月期3Q	150 株	2017年3月期	71 株
2018年3月期3Q	6,858,997 株	2017年3月期3Q	6,859,029 株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点に入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想値と異なる場合があります。業績予想に関する事項は、添付資料 P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	8
(生産、受注及び販売の状況)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調にあり、企業収益の改善傾向、設備投資の増加や個人消費の持ち直しの動きが継続しております。また、米国及び欧州でも景気回復傾向が続いており、アジア地区においても持ち直しの動きが続いております。

今後につきましては、国内企業の業況判断は改善するなか、景気回復への期待感も高まる一方で、北朝鮮情勢への懸念、米国の政策動向、欧州の政治・経済における不透明感等から、為替・金利動向や企業収益への影響に留意する必要があります。

当業界においては、人工知能、IoT（モノのインターネット化）、フィンテック（金融サービスのITイノベーション）、ビッグデータ等の技術要素が注目されるなか、顧客の要求水準は多様化と高度化が一層進んでおります。

このような環境のもと、中長期的な発展を図るべく、当事業年度においては組織体制を大幅に見直し、事業部門と営業部門を分離することで、「品質・技術、顧客満足度」と「新たな顧客・サービスの開拓」の双方を追求することといたしました。この新組織体制に基づく事業運営を通じ、当社の成長路線を着実にし、更なる発展と企業価値の向上を目指していく方針であります。

当第3四半期累計期間の業績は、一部顧客での投資時期の見直しや案件縮小等がみられましたが、基盤系ビジネスが堅調に推移したことから、売上高は11,085百万円(前年同期比+3.1%)、営業利益993百万円(前年同期比+6.6%)となりました。また、経常利益は998百万円(前年同期比+6.7%)、四半期純利益は677百万円(前年同期比+6.0%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

資産合計は、前事業年度末に比べ175百万円増加し、13,365百万円(前事業年度末比+1.3%)となりました。

流動資産の減少639百万円のうち、主な変動要因は、現金及び預金の減少1,698百万円、関係会社預け金の増加1,064百万円であります。

固定資産の増加814百万円のうち、主な変動要因は、無形固定資産の増加386百万円、投資その他の資産の増加425百万円であります。

(負債)

負債合計は、前事業年度末に比べ244百万円減少し、1,486百万円(前事業年度末比△14.1%)となりました。

流動負債の減少204百万円のうち、主な変動要因は、賞与引当金の減少232百万円であります。

固定負債は、前事業年度末に比べ39百万円減少し、13百万円(前事業年度末比△75.4%)となりました。これは退職給付引当金が減少し、前払年金費用として計上したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ419百万円増加し、11,879百万円(前事業年度末比+3.7%)となりました。

主な変動要因は、配当金支払による減少274百万円、四半期純利益の計上による増加677百万円であります。

② キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、+469百万円(前年同期比+224百万円)となりました。この変動は主に、外注費の支払及び購入による支出の増加298百万円、法人税等の支払額の減少240百万円、営業収入の増加94百万円、人件費の支出の減少83百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、△833百万円(前年同期比△1,064百万円)となりました。この変動は主に、有価証券の償還による収入の減少700百万円、無形固定資産の取得による支出の増加220百万円、投資有価証券の取得による支出の増加100百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、ほぼ前年同期並みの、△269百万円(前年同期比+16百万円)となりました。

これらの結果、当第3四半期累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末から494百万円減少し、8,474百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2017年4月25日発表の通期業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2017年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2017年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,128,503	2,430,401
関係会社預け金	4,979,720	6,043,829
売掛金	2,654,103	2,674,238
仕掛品	14,761	91,800
その他	433,283	330,214
流動資産合計	12,210,371	11,570,485
固定資産		
有形固定資産	40,856	43,958
無形固定資産	303,266	689,657
投資その他の資産	636,166	1,061,624
固定資産合計	980,289	1,795,241
資産合計	13,190,661	13,365,726
負債の部		
流動負債		
買掛金	529,018	521,841
未払法人税等	181,209	29,304
賞与引当金	553,432	320,775
その他	413,676	601,137
流動負債合計	1,677,337	1,473,058
固定負債		
退職給付引当金	39,813	—
役員退職慰労引当金	13,004	13,004
固定負債合計	52,817	13,004
負債合計	1,730,155	1,486,062
純資産の部		
株主資本		
資本金	674,184	674,184
資本剰余金	640,884	640,884
利益剰余金	10,152,545	10,555,226
自己株式	△109	△236
株主資本合計	11,467,504	11,870,058
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△6,998	9,605
評価・換算差額等合計	△6,998	9,605
純資産合計	11,460,505	11,879,663
負債純資産合計	13,190,661	13,365,726

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2016年4月1日 至2016年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)
売上高	10,748,373	11,085,786
売上原価	8,420,036	8,757,838
売上総利益	2,328,337	2,327,947
販売費及び一般管理費	1,396,218	1,334,486
営業利益	932,118	993,461
営業外収益		
受取利息	5,668	6,838
受取配当金	1,000	1,200
その他	721	599
営業外収益合計	7,389	8,637
営業外費用		
支払手数料	3,779	3,880
営業外費用合計	3,779	3,880
経常利益	935,729	998,218
特別損失		
固定資産除却損	358	0
和解損失	—	4,092
特別損失合計	358	4,092
税引前四半期純利益	935,370	994,126
法人税、住民税及び事業税	138,221	187,395
法人税等調整額	158,634	129,689
法人税等合計	296,855	317,085
四半期純利益	638,514	677,041

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
営業収入	10,968,950	11,063,493
外注費の支払及び購入による支出	△4,363,763	△4,661,910
人件費の支出	△5,021,843	△4,937,895
その他の営業支出	△803,657	△700,835
小計	779,685	762,851
利息及び配当金の受取額	6,589	7,533
法人税等の支払額	△541,460	△300,964
営業活動によるキャッシュ・フロー	244,814	469,420
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	700,000	—
有形固定資産の取得による支出	△472	△11,295
無形固定資産の取得による支出	△196,227	△417,075
投資有価証券の取得による支出	△300,000	△400,000
敷金及び保証金の差入による支出	△84	△6,457
敷金及び保証金の回収による収入	27,079	833
投資活動によるキャッシュ・フロー	230,295	△833,994
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△123
配当金の支払額	△285,705	△269,295
財務活動によるキャッシュ・フロー	△285,705	△269,419
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	189,404	△633,992
現金及び現金同等物の期首残高	8,779,821	9,108,224
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,969,226	8,474,231

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業は、システム開発事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. その他

(生産、受注及び販売の状況)

① 生産実績

当第3四半期累計期間における生産実績を品目別に示すと、以下のとおりであります。

品目	生産高(千円)	前期比増減率(%)
システム開発	10,945,768	3.7

(注) 1 金額には、消費税等は含まれておりません。

2 生産実績は、販売価格に基づいて算出しております。

② 受注実績

当第3四半期累計期間における受注実績を品目別に示すと、以下のとおりであります。

品目	受注高(千円)	前期比増減率(%)	受注残高(千円)	前期比増減率(%)
システム開発	11,064,854	1.7	2,366,883	△4.6
製品販売	229,632	△14.8	193,214	12.0
合計	11,294,486	1.3	2,560,097	△3.5

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第3四半期累計期間における販売実績を品目別に示すと、以下のとおりであります。

品目	販売高(千円)	前期比増減率(%)
システム開発	10,868,729	3.8
製品販売	217,056	△20.5
合計	11,085,786	3.1

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。